



完成イメージパース

オリエンタルコンサルタンツは、神奈川県開成町の地域活性化の取り組みの一環として、瀬戸酒造店の株式の100%を取得して子会社化し、自家醸造再開に向けた醸造所の建替工事に着手した。

瀬戸酒造店を子会社化

オリエンタルコンサルタンツは、慶応元年に創業した酒蔵で、最盛期には600石を製造していた。しかし、杜氏をはじめとする蔵人を集めることが難しくなったため、80年かけて、開成町の農産物を用いた発酵食品を新たな地域特産品として開発する。また、17年

醸造所建替

開成町の地域活性化へ

また、17年

自家醸造を断念していた。4月からオリエンタルコンサルタンツが指定管理者となった近隣の「あしがり郷「瀬戸屋敷」」を活用し、地域住民や開成町と連携して、発酵食品

の販売、飲食、体験事業

を実施することで地域活性化に取り組む。

などが出席した。

はじめ、開成町議会の議員、商工会、飲食店組合

などが出席した。

などが出席した。

などが出席した。